

## 第 29 回自衛消防訓練審査会に参加しました

7月12日（水）、創価大学ビクトリーグラウンドにおいて第29回自衛消防訓練審査会が行われました。八王子市内の事業所から44事業所55チームが参加、南多摩病院からも看護部やコメディカル、事務職員から2号消火栓の部として女子隊、男子隊、混合隊の3チームの6名が出場しました。



この審査会は各消防署が管内の事業所における地震など災害時の自衛消防活動能力の向上を目的として毎年開かれているものです。今回、八王子市では50回目の記念大会として開催されました。

審査項目は怪我人に対する応急処置、消火器による初期消火要領、逃げ遅れ者に対する避難誘導、119番通報、そして屋内消火栓の操法など一連の活動技術要領と合わせてタイム、士気、規律などを重点に審査が行われます。



当院チームは6月下旬より事前訓練を開始、本番を迎えるまで1か月以上に渡り、就業後であったり、日々の業務と並行しての訓練に励んできました。開始当初は担当職務とかけ離れた消火栓などの操作技術であったり、大きな声を出しての士気や規律に戸惑いを見せながらも訓練を重ねていくにつれ、すっかり熟知し自信を持って本番当日を迎えることが出来ました。



当日は病院から病院長をはじめ多くの幹部や職員が、業務の合間をみて、駆けつけてくれました。

大応援団からの熱い声援を力に、3チームともに初参加ながら周りに臆することなく、事前訓練を積み重ねてきた訓練成果を精一杯発揮し見事な操法を披露することができました。

結果は女子隊が準優勝、男子隊、混合隊が入賞し素晴らしい成績を収めることが出来ました。

南多摩病院はこの審査会参加を通して職員が防災の意識を醸成する必要性を十分に深めるとともに今後も日々の訓練を重ね、病院、患者様はもとより地域の安全、安心に繋げていけるよう更なる災害対応力の強化に努めてまいります。

